



JASDAQ

平成 26 年 3 月 14 日

各 位

会社名 東テク株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾克己
(コード番号 9960)
問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 中溝敏郎
(TEL 03-3242-3229)

(訂正・数値データ訂正)「平成 26 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社が平成 25 年 7 月 31 日に公表いたしました「平成 26 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成 26 年 3 月 13 日付「調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照ください。

以 上

(訂正後)



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月31日

上場会社名 東テク株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名）長尾 克己
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員管理本部長（氏名）中溝 敏郎 (TEL) 03(3242)3229
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,351	△7.3	<u>△277</u>	-	<u>△180</u>	-	<u>△132</u>	-
25年3月期第1四半期	13,318	33.5	<u>△0</u>	-	<u>48</u>	-	<u>△4</u>	-

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 139百万円 (-%) 25年3月期第1四半期 △25百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第1四半期	<u>△9</u>	<u>84</u>	-	-
25年3月期第1四半期	<u>△0</u>	<u>34</u>	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
26年3月期第1四半期	<u>42,249</u>		<u>13,711</u>		<u>32.5</u>		<u>1,018</u>	<u>34</u>
25年3月期	<u>46,226</u>		<u>13,814</u>		<u>29.9</u>		<u>1,026</u>	<u>01</u>

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 13,711百万円 25年3月期 13,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
25年3月期	-	-	0	00	-	-	18	00
26年3月期	-	-	-	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	9	00	-	-	9	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	31,000	1.7	500	<u>△31.2</u>	700	<u>△14.7</u>	400	<u>△7.8</u>	29	71
通期	69,000	3.7	1,850	<u>△10.5</u>	2,150	<u>△3.8</u>	1,100	<u>0.3</u>	81	70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	13,988,000株	25年3月期	13,988,000株
26年3月期1Q	523,495株	25年3月期	523,464株
26年3月期1Q	13,464,521株	25年3月期1Q	13,501,159株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であり
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判
断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等
は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府のデフレ脱却や経済成長戦略への期待感による円安・株高が進行し、景況感の改善が見られました。しかしながら、中国経済の鈍化など海外経済の減速懸念や円安による輸入品コストの上昇など国内景気の抑制要因もあり、実体経済の回復には不透明感が拭えない状況が続いております。

建設業界におきましては、省エネ・節電を主とした設備更新や代替エネルギー投資は堅調であり、人件費や資材の高騰が見られるものの、公共工事の復活と共に緩やかな回復を維持しております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は12,351百万円(前年同期比7.3%減)となりました。利益面につきましては、営業損失が277百万円(前年同期損失額0百万円)となり、経常損失は180百万円(前年同期利益額48百万円)となりました。また、四半期純損失は132百万円(前年同期損失額4百万円)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は9,869百万円(前年同期比3.9%減)、売上総利益は1,728百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は2,417百万円(前年同期比18.5%減)、売上総利益は572百万円(前年同期比21.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3,977百万円減少し、42,249百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が4,378百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,873百万円減少し、28,538百万円となりました。これは有利子負債の純減額614百万円と買掛金等の支払いによる純減額2,949百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて103百万円減少し、13,711百万円となりました。これは保有有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加271百万円があったものの、配当金の支払242百万円と四半期純損失132百万円の計上による減少があることが要因です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は32.5%となり、前連結会計年度末に比べ2.6%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,927	5,073
受取手形及び売掛金	19,627	14,959
有価証券	126	126
たな卸資産	2,408	3,142
繰延税金資産	<u>591</u>	<u>644</u>
未収入金	5,464	5,777
その他	111	167
貸倒引当金	△19	△31
流動資産合計	<u>34,238</u>	<u>29,860</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,835	2,850
土地	3,667	3,667
その他	656	775
減価償却累計額	△2,119	△2,141
有形固定資産合計	<u>5,040</u>	<u>5,151</u>
無形固定資産		
のれん	79	69
その他	165	152
無形固定資産合計	<u>244</u>	<u>221</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	4,001	4,361
繰延税金資産	213	148
その他	<u>2,601</u>	<u>2,618</u>
貸倒引当金	<u>△113</u>	<u>△112</u>
投資その他の資産合計	<u>6,703</u>	<u>7,015</u>
固定資産合計	<u>11,988</u>	<u>12,389</u>
資産合計	<u>46,226</u>	<u>42,249</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,170	10,359
電子記録債務	2,096	1,958
短期借入金	6,039	6,186
1年内償還予定の社債	460	430
未払法人税等	980	412
未成工事受入金	267	539
賞与引当金	975	348
役員賞与引当金	18	1
その他	1,170	1,698
流動負債合計	25,179	21,935
固定負債		
社債	830	720
長期借入金	4,154	3,533
退職給付引当金	1,472	1,492
役員退職慰労引当金	542	561
繰延税金負債	—	81
その他	232	214
固定負債合計	7,232	6,602
負債合計	32,411	28,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	9,641	9,266
自己株式	△181	△181
株主資本合計	13,145	12,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	668	940
その他の包括利益累計額合計	668	940
純資産合計	13,814	13,711
負債純資産合計	46,226	42,249

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	13,318	12,351
売上原価	<u>10,854</u>	<u>10,007</u>
売上総利益	<u>2,463</u>	<u>2,344</u>
販売費及び一般管理費	<u>2,464</u>	2,621
営業損失(△)	<u>△0</u>	<u>△277</u>
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	26	27
仕入割引	95	90
雑収入	25	<u>32</u>
有価証券売却益	—	28
営業外収益合計	147	<u>180</u>
営業外費用		
支払利息	43	31
手形売却損	9	8
貸倒引当金繰入額	—	3
デリバティブ評価損	1	—
不正関連損失	<u>27</u>	<u>19</u>
雑損失	16	19
営業外費用合計	<u>99</u>	<u>82</u>
経常利益又は経常損失(△)	48	△180
特別利益		
投資有価証券売却益	—	13
特別利益合計	—	13
特別損失		
会員権評価損	5	—
特別損失合計	5	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	42	△167
法人税、住民税及び事業税	<u>27</u>	<u>21</u>
法人税等調整額	<u>19</u>	<u>△56</u>
法人税等合計	<u>47</u>	<u>△34</u>
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△5</u>	<u>△132</u>
少数株主損失(△)	△0	—
四半期純損失(△)	<u>△4</u>	<u>△132</u>

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△5</u>	<u>△132</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△20</u>	<u>271</u>
その他の包括利益合計	<u>△20</u>	<u>271</u>
四半期包括利益	<u>△25</u>	<u>139</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△24</u>	<u>139</u>
少数株主に係る四半期包括利益	<u>△0</u>	<u>—</u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 東テク株式会社

コード番号 9960 URL <http://www.totech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長尾 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 中溝 敏郎

TEL 03-3242-3229

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,351	△7.3	△296	—	△180	—	△124	—
25年3月期第1四半期	13,318	33.5	△26	—	48	—	9	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 146百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第1四半期	△9.28	—	
25年3月期第1四半期	0.70	—	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	42,220	14,107	33.4	1,047.75
25年3月期	46,199	14,203	30.7	1,054.86

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 14,107百万円 25年3月期 14,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,000	1.7	500	△24.2	700	△15.0	400	△13.3	29.71
通期	69,000	3.7	1,850	△5.0	2,150	△3.9	1,100	△4.4	81.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	13,988,000 株	25年3月期	13,988,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	523,495 株	25年3月期	523,464 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	13,464,521 株	25年3月期1Q	13,501,159 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府のデフレ脱却や経済成長戦略への期待感による円安・株高が進行し、景況感の改善が見られました。しかしながら、中国経済の鈍化など海外経済の減速懸念や円安による輸入品コストの上昇など国内景気の抑制要因もあり、実体経済の回復には不透明感が拭えない状況が続いております。

建設業界におきましては、省エネ・節電を主とした設備更新や代替エネルギー投資は堅調であり、人件費や資材の高騰が見られるものの、公共工事の復活と共に緩やかな回復を維持しております。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

売上高は12,351百万円(前年同期比7.3%減)となりました。利益面につきましては、営業損失が296百万円(前年同期損失額26百万円)となり、経常損失は180百万円(前年同期利益額48百万円)となりました。また、四半期純損失は124百万円(前年同期利益額9百万円)となりました。

なお、当社グループは売上高が第4四半期に集中する傾向があり、業績には季節的変動があります。

商品販売事業におきましては、空調機器、制御機器、省エネ機器を中心とした設備機器の販売を行っております。売上高は9,869百万円(前年同期比3.9%減)、売上総利益は1,713百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

工事業におきましては、主に計装工事の設計・施工および空調その他機器のメンテナンス・アフターサービスを行っております。売上高は2,417百万円(前年同期比18.5%減)、売上総利益は567百万円(前年同期比21.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3,978百万円減少し、42,220百万円となりました。これは売掛金等の回収により得た現金を買掛金等の支払や借入金等の返済にまわすなど、流動資産が4,378百万円減少したことが主な要因です。

(負債の状況)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて3,882百万円減少し、28,113百万円となりました。これは有利子負債の純減額614百万円と買掛金等の支払いによる純減額2,949百万円が主な要因です。

(純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて95百万円減少し、14,107百万円となりました。これは保有有価証券の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加271百万円があったものの、配当金の支払242百万円と四半期純損失124百万円の計上による減少があることが要因です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は33.4%となり、前連結会計年度末に比べ2.7%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,927	5,073
受取手形及び売掛金	19,627	14,959
有価証券	126	126
たな卸資産	2,408	3,142
繰延税金資産	564	616
未収入金	5,464	5,777
その他	111	167
貸倒引当金	△19	△31
流動資産合計	34,210	29,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,835	2,850
土地	3,667	3,667
その他	656	775
減価償却累計額	△2,119	△2,141
有形固定資産合計	5,040	5,151
無形固定資産		
のれん	79	69
その他	165	152
無形固定資産合計	244	221
投資その他の資産		
投資有価証券	4,001	4,361
繰延税金資産	213	148
その他	2,591	2,606
貸倒引当金	△102	△101
投資その他の資産合計	6,703	7,014
固定資産合計	11,988	12,388
資産合計	46,199	42,220

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,170	10,359
電子記録債務	2,096	1,958
短期借入金	6,039	6,186
1年内償還予定の社債	460	430
未払法人税等	589	12
未成工事受入金	267	539
賞与引当金	975	348
役員賞与引当金	18	1
その他	1,146	1,674
流動負債合計	24,763	21,510
固定負債		
社債	830	720
長期借入金	4,154	3,533
退職給付引当金	1,472	1,492
役員退職慰労引当金	542	561
繰延税金負債	—	81
その他	232	214
固定負債合計	7,232	6,602
負債合計	31,995	28,113
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,857	1,857
資本剰余金	1,829	1,829
利益剰余金	10,029	9,662
自己株式	△181	△181
株主資本合計	13,534	13,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	668	940
その他の包括利益累計額合計	668	940
純資産合計	14,203	14,107
負債純資産合計	46,199	42,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	13,318	12,351
売上原価	10,881	10,026
売上総利益	2,437	2,324
販売費及び一般管理費	2,463	2,621
営業損失(△)	△26	△296
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	26	27
仕入割引	95	90
雑収入	25	31
有価証券売却益	—	28
営業外収益合計	147	179
営業外費用		
支払利息	43	31
手形売却損	9	8
貸倒引当金繰入額	—	3
デリバティブ評価損	1	—
雑損失	16	19
営業外費用合計	71	63
経常利益又は経常損失(△)	48	△180
特別利益		
投資有価証券売却益	—	13
特別利益合計	—	13
特別損失		
会員権評価損	5	—
特別損失合計	5	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	42	△167
法人税、住民税及び事業税	13	13
法人税等調整額	20	△55
法人税等合計	33	△42
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	9	△124
少数株主損失(△)	△0	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9	△124

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	9	△124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	271
その他の包括利益合計	△20	271
四半期包括利益	△10	146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10	146
少数株主に係る四半期包括利益	△0	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。